



定量評価						
指標1	単位	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
参加者の満足度 (参加者アンケート結果)	目標	%	-	80	80	80
	実績	%	-	96		
年間経費(事業費・人件費の合計)	千円	1,613	4,991	5,229		
単位当たり経費	千円/単位	#VALUE!	52	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
単位当たり経費変動率	%		#VALUE!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

指標2	単位	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
参加者の応募倍率 (応募者数÷募集定員)	目標	倍	1.25	1.25	1.25	1.25
	実績	倍	1.89	1.68		
年間経費(事業費・人件費の合計)	千円	1,613	4,991	5,229		
単位当たり経費	千円/単位	853	2,971	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
単位当たり経費変動率	%		348.1%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

定性評価													
過年度の実施内容													
<p>・平成17・18年度において、新市の一体感の醸成を目的としてコースを設定し、この期間だけ名称を「新市めぐり」と変更して実施した。また、初めて参加する市民を数多く募るために、本庁だけでなく、総合事務所も出発地とするコースを新設した。  (平成17年度実績) 参加者 1,325人(31回) (平成18年度実績) 参加者 1,113人(33回)</p>													
事前評価	<table border="1"> <tr> <th>必要性</th> <th>(分析・理由)</th> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td> A 高い  B ↑  C ↓  D 低い </td> </tr> </table> </td> <td>市民に市の施設などを知っていただくことは、市の取り組みだけでなく地域固有の伝統や文化、産業を知る機会にもなり、さまざまな意見を聴取するために有効である。</td> </tr> <tr> <th>行政関与の妥当性</th> <th>(分析・理由)</th> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <tr> <td>B</td> <td> A 高い  B ↑  C ↓  D 低い </td> </tr> </table> </td> <td>市に対しての意見を聴いたり、市民の一体感を早期に醸成するためには、施設の選定など企画段階で主体的に関わる必要がある。</td> </tr> </table>	必要性	(分析・理由)	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td> A 高い  B ↑  C ↓  D 低い </td> </tr> </table>	A	A 高い B ↑ C ↓ D 低い	市民に市の施設などを知っていただくことは、市の取り組みだけでなく地域固有の伝統や文化、産業を知る機会にもなり、さまざまな意見を聴取するために有効である。	行政関与の妥当性	(分析・理由)	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td> A 高い  B ↑  C ↓  D 低い </td> </tr> </table>	B	A 高い B ↑ C ↓ D 低い	市に対しての意見を聴いたり、市民の一体感を早期に醸成するためには、施設の選定など企画段階で主体的に関わる必要がある。
	必要性	(分析・理由)											
<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td> A 高い  B ↑  C ↓  D 低い </td> </tr> </table>	A	A 高い B ↑ C ↓ D 低い	市民に市の施設などを知っていただくことは、市の取り組みだけでなく地域固有の伝統や文化、産業を知る機会にもなり、さまざまな意見を聴取するために有効である。										
A	A 高い B ↑ C ↓ D 低い												
行政関与の妥当性	(分析・理由)												
<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td> A 高い  B ↑  C ↓  D 低い </td> </tr> </table>	B	A 高い B ↑ C ↓ D 低い	市に対しての意見を聴いたり、市民の一体感を早期に醸成するためには、施設の選定など企画段階で主体的に関わる必要がある。										
B	A 高い B ↑ C ↓ D 低い												
事後評価	<table border="1"> <tr> <th>有効性</th> <th>(分析・理由)</th> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <tr> <td>B</td> <td> A 非常に有効  B やや有効  C あまり有効でない  D 有効でない </td> </tr> </table> </td> <td>参加できる市民は限られるものの、市政に関して幅広く意見を伺うことができ、広聴機能として有効である。参加者1,533人から172件の意見提案あり</td> </tr> <tr> <th>効率性</th> <th>(分析・理由)</th> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td> A 単位当たり経費が前年比マイナス  B 単位当たり経費が前年とほぼ同じ  C 単位当たり経費が前年比プラス  D 評価できない </td> </tr> </table> </td> <td>民間への委託化(H19)により経費の削減とともに、運行時間の有効活用による事業の充実が図られ、参加市民への対応が向上した。反面、事業の充実とともに、施設との連絡調整などが以前に比べ求められた。</td> </tr> </table>	有効性	(分析・理由)	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td> A 非常に有効  B やや有効  C あまり有効でない  D 有効でない </td> </tr> </table>	B	A 非常に有効 B やや有効 C あまり有効でない D 有効でない	参加できる市民は限られるものの、市政に関して幅広く意見を伺うことができ、広聴機能として有効である。参加者1,533人から172件の意見提案あり	効率性	(分析・理由)	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td> A 単位当たり経費が前年比マイナス  B 単位当たり経費が前年とほぼ同じ  C 単位当たり経費が前年比プラス  D 評価できない </td> </tr> </table>	A	A 単位当たり経費が前年比マイナス B 単位当たり経費が前年とほぼ同じ C 単位当たり経費が前年比プラス D 評価できない	民間への委託化(H19)により経費の削減とともに、運行時間の有効活用による事業の充実が図られ、参加市民への対応が向上した。反面、事業の充実とともに、施設との連絡調整などが以前に比べ求められた。
	有効性	(分析・理由)											
<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td> A 非常に有効  B やや有効  C あまり有効でない  D 有効でない </td> </tr> </table>	B	A 非常に有効 B やや有効 C あまり有効でない D 有効でない	参加できる市民は限られるものの、市政に関して幅広く意見を伺うことができ、広聴機能として有効である。参加者1,533人から172件の意見提案あり										
B	A 非常に有効 B やや有効 C あまり有効でない D 有効でない												
効率性	(分析・理由)												
<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td> A 単位当たり経費が前年比マイナス  B 単位当たり経費が前年とほぼ同じ  C 単位当たり経費が前年比プラス  D 評価できない </td> </tr> </table>	A	A 単位当たり経費が前年比マイナス B 単位当たり経費が前年とほぼ同じ C 単位当たり経費が前年比プラス D 評価できない	民間への委託化(H19)により経費の削減とともに、運行時間の有効活用による事業の充実が図られ、参加市民への対応が向上した。反面、事業の充実とともに、施設との連絡調整などが以前に比べ求められた。										
A	A 単位当たり経費が前年比マイナス B 単位当たり経費が前年とほぼ同じ C 単位当たり経費が前年比プラス D 評価できない												
今後の事業展開													
<table border="1"> <tr> <th>規模</th> <th>(分析・理由)</th> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <tr> <td>現状</td> <td> 拡大・充実  現状のまま継続  縮小  廃止 </td> </tr> </table> </td> <td>参加者の口コミによる広報効果、また、広聴機能の一手段として施設めぐりは有効と考えるが、施設側における受入体制の課題など実施回数に制限があるので、現状のまま継続したい。</td> </tr> </table>		規模	(分析・理由)	<table border="1"> <tr> <td>現状</td> <td> 拡大・充実  現状のまま継続  縮小  廃止 </td> </tr> </table>	現状	拡大・充実 現状のまま継続 縮小 廃止	参加者の口コミによる広報効果、また、広聴機能の一手段として施設めぐりは有効と考えるが、施設側における受入体制の課題など実施回数に制限があるので、現状のまま継続したい。						
規模	(分析・理由)												
<table border="1"> <tr> <td>現状</td> <td> 拡大・充実  現状のまま継続  縮小  廃止 </td> </tr> </table>	現状	拡大・充実 現状のまま継続 縮小 廃止	参加者の口コミによる広報効果、また、広聴機能の一手段として施設めぐりは有効と考えるが、施設側における受入体制の課題など実施回数に制限があるので、現状のまま継続したい。										
現状	拡大・充実 現状のまま継続 縮小 廃止												
<table border="1"> <tr> <th>具体的な改善内容・事業の方向性等</th> </tr> <tr> <td> 施設めぐりを実施したことによる効果をこれまで以上に把握するため、参加者へのアンケート内容の見直しを検討する。また、市民から寄せられた自由意見は、関係する課や見学施設へ回付しているものの、どのようにいかされているかわからないので、今後は、追跡調査を行い、意見の反映状況を確認する。  (問題意識)  ・初めて参加する人を増やしたいが、参加する人はリピーターが多いため、期待するほど効果があがらない。 初回参加は26.2%  ・民間への委託化により、事業のサービス水準が高まった反面、参加者の観光意識が強まる傾向にある。  ・広聴事業として幅広い年齢層を期待しているが、現実として高齢者の参加が多い。 60歳以上の参加は78.7%  (想定結果)  市の実施が適当だが改善を要するもの </td> </tr> <tr> <th>(備考) 事業に対する市民・市民活動団体・事業者・議会からの指摘</th> </tr> <tr> <td> ・「参加した人」や「抽選で参加できなかった人」からは、有料でもいいので、回数を増やしてほしいという要望がある。  ・「参加した人」からは、市政への理解が深まったという声をよく聞く。 </td> </tr> </table>		具体的な改善内容・事業の方向性等	施設めぐりを実施したことによる効果をこれまで以上に把握するため、参加者へのアンケート内容の見直しを検討する。また、市民から寄せられた自由意見は、関係する課や見学施設へ回付しているものの、どのようにいかされているかわからないので、今後は、追跡調査を行い、意見の反映状況を確認する。 (問題意識) ・初めて参加する人を増やしたいが、参加する人はリピーターが多いため、期待するほど効果があがらない。 初回参加は26.2% ・民間への委託化により、事業のサービス水準が高まった反面、参加者の観光意識が強まる傾向にある。 ・広聴事業として幅広い年齢層を期待しているが、現実として高齢者の参加が多い。 60歳以上の参加は78.7% (想定結果) 市の実施が適当だが改善を要するもの	(備考) 事業に対する市民・市民活動団体・事業者・議会からの指摘	・「参加した人」や「抽選で参加できなかった人」からは、有料でもいいので、回数を増やしてほしいという要望がある。 ・「参加した人」からは、市政への理解が深まったという声をよく聞く。								
具体的な改善内容・事業の方向性等													
施設めぐりを実施したことによる効果をこれまで以上に把握するため、参加者へのアンケート内容の見直しを検討する。また、市民から寄せられた自由意見は、関係する課や見学施設へ回付しているものの、どのようにいかされているかわからないので、今後は、追跡調査を行い、意見の反映状況を確認する。 (問題意識) ・初めて参加する人を増やしたいが、参加する人はリピーターが多いため、期待するほど効果があがらない。 初回参加は26.2% ・民間への委託化により、事業のサービス水準が高まった反面、参加者の観光意識が強まる傾向にある。 ・広聴事業として幅広い年齢層を期待しているが、現実として高齢者の参加が多い。 60歳以上の参加は78.7% (想定結果) 市の実施が適当だが改善を要するもの													
(備考) 事業に対する市民・市民活動団体・事業者・議会からの指摘													
・「参加した人」や「抽選で参加できなかった人」からは、有料でもいいので、回数を増やしてほしいという要望がある。 ・「参加した人」からは、市政への理解が深まったという声をよく聞く。													